

～ 受給者とその保護者からのメッセージ ～

<小学6年生と保護者より>

今は得意な国語の勉強をがんばっています。より深く、考えて取り組むようにしています。勉強して、失ったものを少しでも取りもどし、何かを得ることができるようにこれから、がんばっていききたいと思います。

(小学6年生より)

奨学金をいただきながら、10年すぎました。

ありがとうございます。

私達は、蒲生で震災になり、母親がなくなり岩手県に来ました。まご達3人を、祖父母が見ています。大きい子は、高校生になり、お金も必要となり、奨学金のおかげ様にてたすけていただきありがとうございます。寄附して下さっている方々ほんとうにありがとうございます。

(保護者より)

< 中学1年生と保護者より >

支援を受けることで、中学受験ができて、
希望の中学校にも通うことができ、
充実した学校生活をおくることか
できています。本当にありがとうございます。
ございます。

(中学1年生より)

震災の時、2才だった子も現在13才になりました。
元気に学校生活を送れているのも長期にわたる
継続したご支援のおかげだと親見子ともども
感謝しております。ありがとうございます。

(保護者より)

< 中学2年生と保護者より >

私は管弦楽部に所属しています。
今年はたくさんのコンサートに参加することができました。
東日本大震災のときは3歳だったので、あまり覚えていませんが、
今まで幸せに暮らせているのは皆様のおかげだと思います。
本当にありがとうございます。

(中学2年生より)

いつもご支援いただきありがとうございます。
東日本大震災時私は日本に嫁ぎ、10年6ヶ月でした。
やっと日本語が喋るようになったと思う時期でもありましたが、
でも、地震の経験ゼロの私は怒る言葉以外は喋らなくなっていました。
これから生まれて来る赤ちゃんの事、7、5、3の子ども達の事、
どうしたら良いのか考えるだけで涙が溢れました。
今、ここに子ども達4人を安心して育てる事が出来たのは
皆様方のご支援のお陰です。
感謝して感謝しきれません。本当にありがとうございます。
ごさいます。

(保護者より)

< 中学3年生と保護者より >

東日本大震災みやぎこども育英基金奨学金について

私は、父から話を聞かされました。私達の為に、全国から支援してもらっている事、本当に有りありがとうございます。私はやるべき事それは、勉強と部活でした。部活はサッカーで県大会へ出場できた事、とても嬉しかったです。今は、高校受験を控え、勉強に努力しています。頑張っていくので、これからもご支援お願いします。

(中学3年生より)

東日本大震災みやぎこども育英基金奨学金について、全国の皆様方から、心暖まるご支援に感謝申し上げます。又、同じ関連業務に関わる、関係者の皆様方へ、重ねて感謝致します。

私は、男三人の子供達がお世話になっています。現在一番目は社会人となりました。二番目は高校受験を控えています。三番目は中学生です。おかげで子供達は、健全に成長しています事を、ご報告します。有難う御座いました。

(保護者より)

< 中学校 3 年生，高校 2 年生，高校 3 年生と保護者より >

僕は中学 3 年生になり、勉強と部活を頑張っていました。けれども、今は中総体が終わり受験勉強に専念して頑張っています。毎日、勉強ばかりで疲れてしまったりストレスがたまってしまうたりしています。だから、ときどき体育館をとったりして、バレーを趣味で最近しています。冬期講習が今はあり、朝から晩までなのでさらに疲れますがだんだん分かるところが増えていっているのが実感できています。これも支援してくださるみなさまのおかげです。

改めて毎年のご支援ありがとうございます。 (中学 3 年生より)

最近、人生の目標のようなものがハッキリとしてきました。以前までは、なんとなくで生活してきましたが、その分を有意義に使えるようになりました。

私は他人に負けたくないきらいがあるようで、超えたい壁を見つけることができれば、一途に努力することができると分かりました。そのため、私は、常に新しい事に挑戦を続け、多岐にわたる分野での技術を手に入れることを人生の最終目標としました。

まずは勉強から、磨き、その後に自分の興味がある分野に挑戦してみたいと思います。 (高校 2 年生より)

今、私は高校3年生になりました。

今年は受験期なので毎日勉強をととても頑張っています。

志望校に合格できるようにこれからも頑張っていきたいと思いま
す。毎年、ご支援いただき、まことにありがとうございます。

心から感謝しております。

(高3年生より)

高3、高2、中3の男子3人。思春期の難しい年頃ですが、それな
りに反抗期を迎え、悩み苦しみ成長しています。

高3の長男は希望する大学へ入学するために受験勉強を頑張っ
ています。

高2の二男は心が強く、人に流されることなく、自分なりの道、生
活を満足して過ごしております。

中3の三男は1番面倒な中2病の時期が過ぎ、彼なりの頑張り
で受験勉強に取り組んでいます。

3人がそれぞれその時その時を目標持って生活できているのは生
活が安定しているからです。

ご支援に深く感謝いたします。

(保護者より)

<高校1年生と保護者より>

いつもご支援ありがとうございます。

今、私は学校の勉強や部活、習い事などさまざまな事に取り組んでいます。ご支援のおかげで何不自由なく活動できています。

今年から高校生になり、中学生の時と比べられないほど忙しくなっていて、大変ですが、将来の夢に向けてがんばっています。

まだ高校生1年生ですが、現時点での志望校へ入れるように勉強に切磋琢磨しています。

これからも精進していきますのでこれからも応援していただくとありがたいです。

(高校1年生より)

こども育英基金奨学金を受給をしてもらってから、もう十年になりました。

さびしかったり、かなしかったり、くやしかったり、心ぼそかったり、いろいろありましたがおかげ様で、娘は希望をしていた高等学校に入ることができ、がんばっているようです。

それも、これも、こども育英基金奨学金があったからこそ、あまりみじめな思いもせず、やってこられました。ただただ感謝です。娘の姿を見ている自分も力づけられ、がんばれます。

妻をなくしたのはわすれることができませんが、娘は心も体も成長している姿を見ると元気づけられます。ねむれない夜は、やはり、津波を思い出し、なみだがこみあげてきます。朝、娘の姿を見ると元気づけられます。私の生きがいです。昨年からコロナさわぎで支援してくださる皆様も大変でしょうが、よろしく願い申し上げます。

(保護者より)

<大学1年生と保護者より>

入学からもうすぐ1年が経とうとしています。コロナウイルスの影響で授業は動画配信と昼食をしない午前か午後の授業のスタートでした。対面授業が始まり電車通学と学校生活に慣れることが大変なところもありました。感染者数が落ち着き始めた頃に学校生活にも慣れ、学校の課題にありますボランティア活動に参加することも出来ました。理学療法士になるためのコミュニケーション力を高めることを学び、学校では基礎知識を多く学びました。ご支援していただいた方に良い姿をお見せ出来るよう学校で学び得たことを活かし次のステップに励みます。

(大学1年生より)

大変お世話になっております。

昨年4月、電車通学に不安を持って（※電車の事故が多く帰宅がむずかしい時もあり）何度も仙台で一人暮らしを考えていた本人でしたが、皆様にご支援いただいたお金を大切に使うために参考書代や臨床実習のための感染症予防接種代など学校の活動を不備なく進めるために活用してました。その他では私一人では支えていけるかと不安になってましたが、温かいご支援により本人をサポートする力も尽きることなく無事1年終えることもできました。ありがとうございました。

(保護者より)

<大学4年生と保護者より>

支援ありがとうございます。

(大学4年生より)

いつも支援していただきありがとうございます。

コロナの関係で本人は体調がすぐれない日が続いている状態なので私達も心配でなりません。早く終息してほしいです。

これからもよろしく願います。

(保護者より)